



ヒメリンゴ [姫林檎]

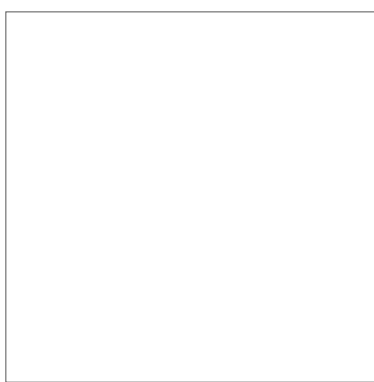
落葉 / 中高木 / 木本植物 / 園芸品種



科名 バラ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

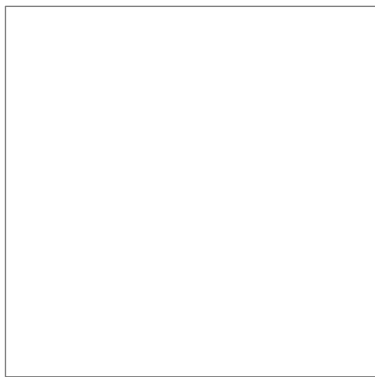
春に咲く白い花、夏過ぎに色づく小粒の林檎。食用には向かないが可愛らしいので観賞用として植えられる。花、実ともに人気があり、クラブアップル名でも親しまれる。自家不和合性があるため、開花期が重なるカイドウなどリンゴの近縁種を近くに植えるとよく実をつける。



花



実



Memo

つぼみは淡い桃色、咲くと白い花になるが、桃色系の花や赤味を帯びた葉を付ける園芸品種もある。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期				■								
🍏	果実									■			
🍂	紅葉・黄葉											■	
🌱	施肥	■							■				
✂️	剪定	■						★★					■
★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）													

好みの環境				
日当たり	陽	○	○	陰
土壌	乾		○	湿
寒さ	強	○		弱
暑さ	強		○	弱
潮風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○	○	○			○	

ポイント

果樹用のリンゴと異なり、日当たりと排水の良い場所であれば配植できる。リンゴに比べ枝が広がらないので場所もとらない。根張りが弱いので、支柱を添え、受粉用に別品種を一緒に植えるとよい。

剪定

花は短枝につくため、勢いよく枝を伸ばす長枝や徒長枝を切り戻す。花後に徒長枝を伸ばしてきたら、3芽ほど残して切り詰め樹形を整えるとよい。

病虫害

バラ科リンゴ属は病虫害が多く、カイガラムシ、アブラムシや樹幹に穴をあけるテッポウムシ（カミキリムシの幼虫）の加害、病害ではうどんこ病、赤星病（さび病の一種）が発生することがある。